



日本共産党文京区議会議員

mandaち幹夫 通信

2008年4月11日号 No.44

みなさんをいつもまんやかに、

区議団控室：5803-1317 (直通)

萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7

・fax 3868-8355

メール：mandachi@jcp-bunkyoکیدan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ http://www.jcp-bunkyoکیدan.gr.jp/でもご覧いただけます》



小竹都議(右端)と。5日、小石川3丁目で

印刷・製本業のみなさんに要望を聞いてまわりました  
「今のままでは、単価競争に勝てるわけがない。この先どうしようかと考えてしまう」

小竹都議らと訪問しました

先月末に各マスコミがトップニュースで報じた小石川の事件から一週間後の5日、私は小竹ひろ子都議会議員らとともに小石川地域の製本業者さんを訪問しました。

土曜日なので仕事中、休みの会社まぢまちでしたが、数人の方からお話を聞きました。昔は街全体で分業して協力し合って営業していたが、今は大手の内製化で、単価競争に勝てるわけがない。大手は輪転印刷(円状)の紙に円筒状の印刷版で印刷を行い大

量で高速印刷が可能で従来の経費の半分で仕上げられるそうです。自分だつてこの先どうしようか考えている。なにせ若い人は継がない。うまみがない。儲からないからな」とのことです。



マスコミがしきりに報道しているように、マンション住民からの騒音への苦情は、実際には受けているわけでもないといつておりましたが、ご近所の新築マンションへの入居が始まっています。

地場産業といわれてきた印刷製本業を今後どうしていくのが、問われています。「われわれ

は『委託産業』だからね、お得意さんあつての商売だから...伝統産業が消えて街がー変していいものか。区としての対応が求められます。

### 植物園の「万年堀」改修へ

小竹都議、衆院小池・笠井事務所とともに東大から聞き取りました

予算委員会でも取り上げられた東大植物園の「万年堀」の改修問題で4日、東大を訪ねて経過を聞きました。

下図の点線部分を、文京区と東大が共同して改修するというもの。現在の堀を1m植物園側に下げて歩道を広げ、堀も中を見通せるものに変えるようです。ご意見をお寄せください。



### まんやかに日記

3日 区議団控室に訪れたNさんの話を聞き、区の担当窓口と相談。

5日 午後、「消費税をなくす全国」主催の講演会に参加。参加者は全国から、講師は超一流の専門家という集まりでした。消費税増税をストップする運動は即、政治の流れを変える運動です。

6日 会議の後の夕方、桜並木で花見納め。若い人がたくさん、元気に集っていました。

7-9日 小学校、中学校、幼稚園と三日間連続で入学(園)式に参加しました。中学校では、つい先日小学校を卒業したばかりなのに、制服に身を包んでグッと立派になった生徒を見て微笑ましく思いました。